

令和7年度 ヘルスシステム統合科学研究科 博士学位論文審査日程

令和7年 4月23日 教授会

【学位申請資格審査】 詳細は、別途作成の学位申請資格審査要項を参照のこと。

正指導教員または紹介指導教員を正指導教員等、自然系研究科等学務課大学院担当を大学院担当という。

論文博士（乙）のみ			
項 目	9月25日付	3月25日付	内 容
学位申請資格審査の受付期間 <申請書類> 様式資A：学位申請資格審査願 様式資B：履歴書 様式資C：研究歴 様式資D：研究従事内容証明書 様式資E：研究業績書 卒業（修了）証明書 成績証明書	6 / 5 (木)	1 2 / 5 (金)	○論文博士（乙）申請希望者は、受付期間より前に紹介指導教員へ資格審査書類を提出する。 ○紹介指導教員は、部門長へ申請条件を満たしているかを確認したのち、資格審査書類を大学院担当へ提出する。 ○学位申請資格審査は、書類審査のみで行う。
教授会 学位申請資格審査：書類審査	6 / 2 5 (水)	1 2 / 2 4 (水)	○出願者ごとに申請資格を諮る。 ○審査結果を紹介指導教員より論文博士（乙）申請希望者へ連絡する。

【学位審査】 詳細は、別途作成の学位審査要項を参照のこと。

課程博士（甲）・論文博士（乙） 共 通			
項 目	9月25日付	3月25日付	内 容
課程博士（甲）のみ 中間審査報告書の提出	学位申請までに	学位申請までに	○学位申請までに中間審査を完了し、大学院担当へ報告書を提出すること。
学位申請の受付期間 【提出書類】 【A:学位論文】 【B:学位申請書類】 様式1：学位申請書 様式2：学位論文の要旨 様式3：学位論文の概要 様式4：論文目録・参考論文写し 様式5：履歴書 様式6：リポジトリ登録依頼書 様式7：氏名等確認票 様式8：（該当者のみ） 条件付き学位申請受理依頼書 <論文博士（乙）のみ> 【C:学位論文審査手数料】57,000円	7 / 2 (水)	1 / 5 (月)	○学位申請者は、以下の該当書類を大学院担当と正指導教員等へ提出する。（大学院担当からは配付しません。） 大学院担当への提出： ・【B:学位申請書類】 原本1部 ・様式2・3・4・5・6のWORDファイル ・【A:学位論文】 この期間の提出は不要。後日完成版PDFを提出。詳細はこの日程表の最後を参照のこと。 正指導教員等への提出： ・【A:学位論文】と【B:学位申請書類】の写し…3部以上（審査を担当する予定の教員分） ○参考論文の必要数等については各部門の定めに従うこと。 ○ <u>論文発表会は、学位申請した日から開始することができる。</u>
学位審査願（様式11） 提出締切	7 / 7 (月) まで	1 / 8 (木) まで	○正指導教員等は、部門長へ【提出書類】の写しと【学位審査願】のデータを提出する。 ○部門長は、大学院担当へ【学位審査願】のデータを提出（メール）する。
部門会議 （予備審査） * 論文等の内容が、学位審査に値する論文であるか否かを審議する。 * 学位審査委員候補者を選出する。	7 / 2 (水)	1 / 5 (月)	[部門ごとに定めた期間に行う。] ○部門会議は、部門長が会議を主催し、議長となる。 ○議長は、申請者ごとに学位論文及び学位申請書類に基づき『論文内容・学位審査委員候補者』について諮る。 ○正指導教員等は、申請者ごとに説明を行う。 ○学位審査委員候補者は次により選出する。（教授を1人以上含めること） ・主査：正指導教員は主査になることができない。 ただし、令和5年4月以降の入学者については、正指導教員及び副指導教員は主査になることができない。 ・副査：学位論文提出者の専門分野に関係の深い学術領域の教授、准教授または講師 2人以上 [他研究科・他大学の博士後期課程担当の教授以外の者（1人）を学位審査委員候補者に推薦する場合は、予め教授会における資格審査において有資格者の判定を受けておくこと。]

部門会議審査結果報告書 (様式12) 提出締切	7 / 23 (水) 14時まで	1 / 21 (水) 14時まで	○部門長は、部門会議の終了後、【 部門会議審査結果報告書 】を大学院担当に提出する。
論文発表会開催日時一覧 (様式13) 提出締切	論文発表会の 1週間前まで	論文発表会の 1週間前まで	○部門長は、論文発表会の1週間前までに【 論文発表会開催日時一覧 】を大学院担当へ提出する。(提出は、学位審査委員の承認より前でも可) ○大学院担当から論文発表会日時を教員と学生へmoodleにて通知する。
教授会 (学位審査委員の承認)	7 / 30 (水) 18時から	1 / 28 (水) 16時から	○部門会議で選出された学位審査委員候補者に基づき、学位審査委員会の設置を承認し、同委員会に審査を委嘱する。
論文発表会			[部門ごとに定めた期間に行う。] ○論文発表会は、学位申請した日から開始することができる。 ○論文発表会の運営は、学位申請者ごとに主査が行う。
学位審査委員会 *主査、副査の教員で組織する。 *最終試験<学力の確認>を行う。	8 / 25 (月) 正午まで	2 / 17 (火) 正午まで	[部門ごとに定めた期間に行う。] ○学位審査委員の承認(教授会)後、開始することができる。 ○主査は学位審査委員会の議長となり【 学位審査報告書(案) 】を作成する。 ○課程博士(甲)の最終試験は、部門会議による論文発表会をもって代えることができる。 ○論文博士(乙)の場合は、学力の確認(外国語1か国語の試験)を行う。
部門会議 (合否の審議)			○半数以上の出席が必要 ○部門長は、主査に指示して【 学位審査報告書(案) 】に基づき、申請者1人ずつについて報告させる。 ○質疑応答の後、出席者の過半数の賛成により議決する。
学位審査報告書 (様式14) 提出期間	7 / 30 (水) } 8 / 25 (月) 14時まで	1 / 28 (水) } 2 / 17 (火) 14時まで	○主査は、【 学位審査報告書 】を大学院担当に提出するとともに、 WORDファイル を大学院担当に送付する。 ○主査は、【 学位審査報告書 】の写しを部門長に提出する。
申請書類の修正(差し替え)締切	8 / 25 (月) 16時まで	2 / 17 (火) 16時まで	○審査結果説明会の資料とするため、申請書類に変更のある場合は、大学院担当へ差し替えファイルを提出すること。(メール可)
審査用資料の配付	9 / 1 (月)	2 / 26 (木)	○大学院担当にて、【 B:学位申請書類(様式2・4・5) 】と【 学位審査報告書(様式14) 】のPDFファイルを教授会フォルダへ保存する。
審査結果説明会	9 / 3 (水) 時間未定	3 / 2 (月) 時間未定	○論文の概略説明・質疑応答を行う。 ○説明担当は原則主査とするが、主査が必要と認めた場合は、説明担当を委任することができる。 ○審査結果説明会終了後、教授会を開催する。
教授会 (合否の議決)	9 / 3 (水) 16時から	3 / 2 (月) 16時から	○合否について無記名投票し、研究科長立ち合いの下に集計する。(会議の成立と議決は岡山大学大学院ヘルスシステム統合科学研究科教授会規程による。) ○教授会后、大学院担当より学位申請者へ学位決定の通知と学位記授与式等の連絡をする。

学術成果リポジトリ登録・公開に当たっての条件審査 (学務委員会)	9 / 16 (火)	2 / 9 (月)	<p>○<やむを得ない事由で授与後1年以内に学位論文のインターネット公表ができない場合> 学位申請時に提出した『リポジトリ登録依頼書』に記載の理由(条件)が適当であるかを、学務委員会にて審議する。</p> <p>○上記以外は、学位授与日から2月以内に、大学院担当から岡山大学附属図書館へ論文要旨・審査結果を添えて学位論文データを提出する。</p>
学位論文PDFデータ提出締切	9 / 17 (水) まで	3 / 17 (火) まで	<p>○学位申請者は論文審査完了後、学位論文の完成版のPDFデータをメール添付、もしくはUSBメモリにて大学院担当へ提出する。</p>
学位記授与式	9 / 25 (木)	3 / 25 (水)	<p>○学位記授与式後、学位記と各種証明書(成績証明書・学位授与証明書など)を渡す。詳細は個別に連絡する。</p>
岡山大学学術成果リポジトリへの学位論文登録・公開	<p>○大学院担当から図書館へ以下の物を提出する。(学位授与日から2ヶ月以内)</p> <p>(1) 岡山大学学術成果リポジトリ登録依頼書</p> <p>(2) 学位論文全文データ(PDF)</p> <p>(3) 要約データ ※やむを得ない事由に該当する場合のみ、『様式2：学位論文の要旨』を使用する。</p> <p>○(1)～(3)を元に、図書館にて登録・公開する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・論文要旨・審査結果を公表(学位授与日から3月以内) ・論文の著作権調査を経た上で、論文又は要約を公表(学位授与日から1年以内) 		